

## 基本目標

すべての子育て家庭を  
支える環境を  
つくりまします



## 重点 施策

## と主な施策展開

### 社会全体で子どもを育てる環境づくり

- ①子どもと子育てに関する理解の促進(子ども・子育て支援推進協議会(仮称)の設置など)
- ②男女共同参画に関する学習、広報・啓発活動の推進(男女共同参画拠点施設の整備など)
- ③子育て支援等が経済的に評価されるシステムの形成(広島市子育てに優しい事業所表彰など)

### 保育サービスの充実

- ①保育園入園待機児童の解消(保育園の整備など)
- ②多様な保育サービスの提供(病児・病後児保育など)
- ③私立保育園等への支援の充実(私立保育園の運営基盤の強化など)
- ④保育の質の向上のための取組の推進(区の拠点保育園事業など)

### 就労環境の整備

- ①子育てと仕事の調和のための就労環境の整備(男女共同参画・子育て支援金融資産制度など)
- ②多様なニーズを踏まえた就労支援(女性起業家サポート事業など)

### 子育て家庭に対する養育支援

- ①子育て相談・支援体制の整備(地域子育て支援拠点事業など)
- ②父親の子育て参加の促進(つどいの広場事業など)

### ひとり親家庭への支援

- ①子育て・生活支援の充実(ひとり親家庭等日常生活支援事業など)
- ②経済的支援の充実(児童扶養手当、母子福祉資金貸付など)
- ③就労支援の充実(母子家庭自立支援給付金事業など)

### 子育て家庭の経済的負担の軽減

- ①保育料の負担の軽減
- ②教育費の負担の軽減
- ③医療費の負担の軽減
- ④国への働きかけ

### 地域における子育て環境の充実

- ①子育て支援ネットワークづくりの推進(ファミリー・サポート・センター事業など)
- ②子育て環境の整備の推進(福祉のまちづくりの推進、赤ちゃん安心おでかけ事業など)

## 主 \* な \* 施 \* 策 \* 目 \* 標

目 標	指 標	20年度	26年度
保育園入園待機児童の解消を図ります。	次年度の4月1日待機児童数	90人	0人
保育ニーズが満たされていると考える保護者の割合を増やします。	保育サービスに関する満足度調査において保育ニーズが満たされていると考える保護者の割合	84.7%	90.0%

目標

